



## 平成26年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年6月6日

上場取引所 東

上場会社名 サムコ 株式会社

コード番号 6387 URL <http://www.samco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 辻 理

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理統括部長

(氏名) 竹之内 聡一郎

TEL 075-621-7841

四半期報告書提出予定日 平成26年6月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年7月期第3四半期の業績(平成25年8月1日～平成26年4月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年7月期第3四半期	2,749	△13.4	58	△80.4	99	△81.7	60	△81.9
25年7月期第3四半期	3,176	15.9	300	50.2	539	134.5	335	154.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年7月期第3四半期	8.60	—
25年7月期第3四半期	47.62	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
26年7月期第3四半期	9,031		6,793		75.2	965.76
25年7月期	8,990		6,838		76.1	972.02

(参考)自己資本 26年7月期第3四半期 6,793百万円 25年7月期 6,838百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年7月期	—	0.00	—	18.00	18.00
26年7月期	—	0.00	—		
26年7月期(予想)				18.00	18.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年7月期の業績予想(平成25年8月1日～平成26年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,250	1.2	260	△24.0	300	△46.8	190	△46.4	27.01

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年7月期3Q	7,042,881 株	25年7月期	7,042,881 株
26年7月期3Q	8,776 株	25年7月期	7,996 株
26年7月期3Q	7,034,567 株	25年7月期3Q	7,035,457 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の予想の前提条件その他に関する事項については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	7
第3四半期累計期間 .....	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
4. 補足情報 .....	9
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、金融緩和や経済対策による円安・株高基調に伴う企業収益の改善や、4月の消費税率引き上げを控えて個人消費が増加するなど、回復傾向が続きました。世界経済では、米国は個人消費や住宅投資が堅調に推移するなど、引き続き緩やかな回復基調にありました。欧州経済は徐々に持ち直しの傾向にあり、新興国経済は拡大を続けているものの成長率は鈍化いたしました。

当社を取り巻く半導体等電子部品業界におきましては、スマートフォンやタブレット型端末の世界的な需要拡大を背景にした設備投資に加え、新たなモバイル機器や車載センサーなど先端分野での研究開発投資が、幅広い企業で進みつつあります。一方、アジア市場での生産機への投資につきましては、商談や引き合い等の動きは徐々に上向いているものの依然として設備投資への慎重な姿勢が強く、受注環境の本格回復には至っていない状況にありました。

このような状況の下、当社は売上高拡大を目的とした施策の推進に努めてまいりました。平成26年3月17日、MOCVD(有機金属気相成長)装置メーカーであるValence Process Equipment, Inc.(本社:米国ニュージャージー州、以下「VPE社」と)と当社製品の日本及びアジア地域での販売代理店契約を締結いたしました。当社の既存製品であるプラズマCVD装置、ドライエッチング装置、ドライ洗浄装置に、VPE社のMOCVD装置を加えることで製品ラインナップの強化を図り、パワーデバイスやLEDなどの環境エレクトロニクス向けに、ワンストップソリューション(一貫製造ライン)を積極的に展開していく計画であります。

また、平成26年5月29日、UCP Processing Ltd.(以下「UCP社」)の全株式を有するBüchel Holding(ビューヘルホールディング)との間で、UCP社の発行済株式の90%を取得する株式譲渡契約を締結し、同日株式譲渡を実行いたしました。欧州の3大マーケットである独、伊、仏の3ヶ国へ、UCP社の販売網でサムコの製品を販売するとともに、欧州での販売・サービス拠点とする計画であります。

これら施策を進める中、当第3四半期会計期間は、オプトエレクトロニクス分野の高輝度LED用途の生産機や、電子部品分野のパワーデバイス、MEMS用途、研究機関への研究開発機の拡販を目的とした受注活動に注力いたしましたが、一部の主要部品において入手遅れが発生したことにより出荷への影響を余儀なくされ、当期間における売上高は低水準な結果に留まりました。国内市場は前期の国内売上高を牽引した電子部品分野の生産機が減少した影響から、国内売上高は1,984百万円(前年同期比19.8%減)となりました。海外市場は引き続きアジア市場が輸出を牽引し、輸出販売高は764百万円(前年同期比9.1%増)となりました。なお、国内外の民間企業、各種デバイスメーカーを中心に生産機の商談が受注に結び付き始めており、当第3四半期累計期間の受注高は3,320百万円(前年同期比8.6%増)と、受注動向は回復基調にあります。

以上の結果、当第3四半期累計期間における業績は、売上高が2,749百万円(前年同期比13.4%減)、営業利益が58百万円(前年同期比80.4%減)、経常利益が99百万円(前年同期比81.7%減)、四半期純利益は60百万円(前年同期比81.9%減)となりました。なお、円安の進行による為替差益が49百万円(前年同期は241百万円)発生いたしました。

## (用途別売上高)

用途	売上高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
オプトエレクトロニクス分野	1,142,632	41.6	△26.4
電子部品分野	632,603	23.0	△17.6
シリコン分野	248,303	9.0	24.1
実装・表面処理分野	87,776	3.2	570.6
表示デバイス分野	2,080	0.1	△90.0
その他分野	156,352	5.7	△30.2
部品・メンテナンス	479,524	17.4	20.5
合計	2,749,272	100.0	△13.4

## (2) 財政状態に関する説明

## (流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は、5,570百万円で前事業年度末に比べ46百万円減少いたしました。仕掛金が360百万円、未収還付法人税等が73百万円増加した一方、売上債権が473百万円減少したのが主要因であります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は、3,460百万円で前事業年度末に比べ87百万円増加いたしました。新規事業投資に伴う建設仮勘定が105百万円増加した一方、減価償却費の計上57百万円があり、結果として有形固定資産が62百万円増加したのが主な要因であります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は、1,586百万円で前事業年度末に比べ78百万円増加いたしました。仕入高増加に伴い買掛金が274百万円増加した一方、未払法人税等が183百万円減少したのが主な要因であります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は、651百万円で前事業年度末に比べ6百万円増加いたしました。退職給付引当金が18百万円増加した一方、長期借入金が16百万円減少したのが主な要因であります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、6,793百万円で前事業年度末に比べ44百万円減少いたしました。これは、利益剰余金が66百万円減少したことなどによります。自己資本比率は75.2%と前事業年度末比0.9ポイント低下いたしました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間における業績の進捗及び市場環境等を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成25年9月10日付の当社「平成25年7月期 決算短信(非連結)」で公表しました平成26年7月期の業績予想を修正しております。詳細は6月6日に別途開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年7月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,620,458	3,613,676
受取手形	131,498	91,581
売掛金	1,437,176	1,003,484
仕掛品	305,202	665,880
原材料及び貯蔵品	80,051	84,647
前払費用	5,827	10,510
繰延税金資産	31,105	31,105
未収消費税等	—	23,944
未収還付法人税等	294	74,004
その他	5,698	2,851
貸倒引当金	△156	△31,453
流動資産合計	5,617,157	5,570,234

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年7月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年4月30日)
固定資産		
有形固定資産		
建物	877,089	877,524
減価償却累計額	△533,591	△555,000
建物(純額)	343,498	322,523
構築物	25,314	25,314
減価償却累計額	△21,893	△22,357
構築物(純額)	3,421	2,957
機械及び装置	553,606	556,805
減価償却累計額	△496,880	△520,935
機械及び装置(純額)	56,725	35,870
車両運搬具	44,427	42,954
減価償却累計額	△38,991	△32,792
車両運搬具(純額)	5,435	10,162
工具、器具及び備品	164,085	163,548
減価償却累計額	△152,164	△152,494
工具、器具及び備品(純額)	11,920	11,054
土地	2,530,836	2,530,836
リース資産	43,558	43,558
減価償却累計額	△10,489	△15,119
リース資産(純額)	33,068	28,439
建設仮勘定	—	105,958
有形固定資産合計	2,984,907	3,047,802
無形固定資産		
特許権	12,348	9,991
電話加入権	2,962	2,962
ソフトウェア	139	94
水道施設利用権	2,675	2,464
リース資産	1,361	595
無形固定資産合計	19,487	16,108
投資その他の資産		
投資有価証券	46,260	83,624
関係会社株式	20,080	20,080
出資金	5,000	5,000
繰延税金資産	209,919	197,689
差入保証金	57,755	60,255
保険積立金	29,329	29,330
その他	1,083	948
投資その他の資産合計	369,427	396,929
固定資産合計	3,373,822	3,460,839
資産合計	8,990,979	9,031,074

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年7月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	272,088	546,366
短期借入金	800,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	39,996	26,684
リース債務	7,194	5,802
未払金	73,408	58,120
未払費用	30,916	33,035
未払法人税等	188,000	4,879
未払消費税等	29,737	—
前受金	—	23,700
預り金	25,008	15,864
賞与引当金	18,600	49,100
役員賞与引当金	4,722	—
製品保証引当金	18,100	18,100
設備関係未払金	—	4,467
流動負債合計	1,507,771	1,586,121
固定負債		
長期借入金	16,685	—
リース債務	27,236	23,232
長期未払金	1,361	1,161
退職給付引当金	278,816	297,657
役員退職慰労引当金	321,046	329,605
固定負債合計	645,146	651,656
負債合計	2,152,917	2,237,778
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,213,787	1,213,787
資本剰余金		
資本準備金	1,629,587	1,629,587
資本剰余金合計	1,629,587	1,629,587
利益剰余金		
利益準備金	59,500	59,500
その他利益剰余金		
別途積立金	3,287,000	3,487,000
繰越利益剰余金	648,663	382,574
利益剰余金合計	3,995,163	3,929,074
自己株式	△9,054	△9,913
株主資本合計	6,829,483	6,762,535
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,578	30,760
評価・換算差額等合計	8,578	30,760
純資産合計	6,838,061	6,793,295
負債純資産合計	8,990,979	9,031,074



(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年8月1日 至平成25年4月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年8月1日 至平成26年4月30日)
売上高	3,176,354	2,749,272
売上原価	1,729,728	1,471,413
売上総利益	1,446,625	1,277,858
販売費及び一般管理費	1,145,705	1,218,879
営業利益	300,920	58,979
営業外収益		
受取利息	555	549
為替差益	241,418	49,159
雑収入	3,381	2,956
営業外収益合計	245,355	52,665
営業外費用		
支払利息	6,165	5,165
株式上場費用	—	6,170
雑損失	381	1,300
営業外費用合計	6,546	12,635
経常利益	539,729	99,009
税引前四半期純利益	539,729	99,009
法人税等	204,638	38,470
四半期純利益	335,091	60,538

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の状況につきましては、当社の品目別及び地域別に記載しております。

① 生産実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第3四半期累計期間 (自 平成24年8月1日 至 平成25年4月30日)		当第3四半期累計期間 (自 平成25年8月1日 至 平成26年4月30日)		前事業年度 (自 平成24年8月1日 至 平成25年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
CVD装置	678,109	20.8	452,304	12.9	699,982	17.7
エッチング装置	1,997,520	61.3	2,298,952	65.4	2,440,230	61.6
洗浄装置	170,682	5.2	250,351	7.1	251,441	6.4
その他装置	121	0.0	—	—	121	0.0
その他	414,439	12.7	512,369	14.6	567,570	14.3
合計	3,260,872	100.0	3,513,977	100.0	3,959,346	100.0

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第3四半期累計期間 (自 平成24年8月1日 至 平成25年4月30日)		当第3四半期累計期間 (自 平成25年8月1日 至 平成26年4月30日)		前事業年度 (自 平成24年8月1日 至 平成25年7月31日)	
	受注高	受注残	受注高	受注残	受注高	受注残
CVD装置	505,123	—	422,045	202,000	672,723	167,600
エッチング装置	2,027,563	745,590	2,058,520	1,166,700	2,810,737	727,974
洗浄装置	138,622	20,495	326,006	113,648	240,092	49,950
その他装置	—	—	—	—	—	—
その他	385,017	45,144	513,671	98,584	556,543	64,437
合計	3,056,326	811,229	3,320,243	1,580,932	4,280,097	1,009,961

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第3四半期累計期間 (自 平成24年8月1日 至 平成25年4月30日)		当第3四半期累計期間 (自 平成25年8月1日 至 平成26年4月30日)		前事業年度 (自 平成24年8月1日 至 平成25年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
CVD装置	855,832	27.0	387,645	14.1	855,832	20.4
エッチング装置	1,782,876	56.1	1,619,794	58.9	2,583,666	61.5
洗浄装置	132,126	4.2	262,308	9.6	204,142	4.8
その他装置	7,500	0.2	—	—	7,500	0.2
その他	398,018	12.5	479,524	17.4	550,252	13.1
合計	3,176,354	100.0	2,749,272	100.0	4,201,393	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 主な輸出地域、輸出販売高及び割合は次のとおりであります。

(単位：千円)

区 分 (地域別)	前第3四半期累計期間 (自 平成24年8月1日 至 平成25年4月30日)		当第3四半期累計期間 (自 平成25年8月1日 至 平成26年4月30日)		前事業年度 (自 平成24年8月1日 至 平成25年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
アジア	631,703	90.2	654,334	85.6	821,873	89.8
北米	64,692	9.2	40,035	5.2	88,468	9.7
欧州	4,360	0.6	70,413	9.2	4,360	0.5
その他	—	—	—	—	—	—
輸出販売高合計	700,756 (22.1%)	100.0	764,782 (27.8%)	100.0	914,701 (21.8%)	100.0

(注) ( ) 内は総販売実績に対する輸出販売高の割合です。